

～夢と希望をはぐくむ県南の教育～



県南社教TIMES

第16号
令和2年1月10日

編集・発行 福島県教育庁県南教育事務所 板橋 竜男

「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい事業」表彰

今年度で18回目となった標記事業では、県南域内から**9, 246組**の応募（**絆部門 8,088組**、**復興部門 1,158組**）がありました。**県内全体でも、過去最高の45,477組**の応募がありました。県南域内の表彰者は、次のとおりです。今回応募していただいたすべての皆様、またご指導いただきました各学校の先生方、各市町村教育委員会の皆様に改めて感謝申し上げます。

【絆部門】	最優秀賞	泉崎村立泉崎第一小学校	1年	西巻 凜	(母)	西巻多恵子
	佳作	塙町立塙小学校	1年	角田 幸奈	(母)	角田 亜耶
	佳作	鮫川村立鮫川小学校	5年	北條 佐弥	(祖母)	北條恵美子
	佳作	中島村立中島幼稚園	年中	仁科 陽翔	(父)	仁科 嘉将
【復興部門】	最優秀賞	白河市立表郷幼稚園	年少	鈴木 朝陽	(母)	鈴木 希
	最優秀賞	白河市立白河南中学校	2年	八木 向平	(父)	八木 和夫
	優秀賞	西郷村立西郷第二中学校	2年	真船 椋	(姉)	真船 衣鈴
	佳作	西郷村立米小学校	1年	安田幸之助	(母)	安田 宏子



泉崎第一小学校【県最優秀賞：学校賞】



白河南中学校【県最優秀賞：学校賞】



表郷幼稚園【県最優秀賞】



西郷第二中学校【県優秀賞：学校賞】



中島幼稚園【県佳作：学校賞】



塙小学校【県佳作：学校賞】



鮫川小学校【県佳作：学校賞】



米小学校【県佳作：学校賞】



羽太小学校【学校賞：小中学校最高応募】



近津幼稚園【学校賞：幼稚園最高応募】



高野幼稚園【学校賞：幼稚園最高応募】

【学校賞（幼稚園）】

- 中島村立中島幼稚園
- 棚倉町立高野幼稚園
- 棚倉町立近津幼稚園
- 塙町立塙幼稚園

【学校賞（小学校）】

- 白河市立白河第一小学校
- 白河市立白河第三小学校
- 白河市立白河第四小学校
- 白河市立白河第五小学校
- 白河市立五箇小学校
- 白河市立小野田小学校
- 白河市立信夫第二小学校
- 西郷村立米小学校
- 西郷村立羽太小学校
- 矢吹町立三神小学校
- 矢吹町立矢吹小学校
- 泉崎村立泉崎第一小学校
- 棚倉町立棚倉小学校
- 棚倉町立高野小学校
- 棚倉町立近津小学校
- 棚倉町立山岡小学校
- 塙町立塙小学校
- 塙町立笹原小学校
- 鮫川村立鮫川小学校

【学校賞（中学校）】

- 白河市立東北中学校
- 白河市立白河南中学校
- 白河市立大信中学校
- 白河市立五箇中学校
- 西郷村立西郷第二中学校
- 中島村立中島中学校
- 泉崎村立泉崎中学校
- 矢祭町立矢祭中学校
- 鮫川村立鮫川中学校

この事業は、共通の体験をもとに、子どもと大人がそれぞれの立場からの思いを十七字で表現することで、子どもの豊かな心を育成するとともに、人と人との絆を深め、ひいては家庭や地域の教育力の向上に資することを目的としています。各学校や幼稚園では、この趣旨を十分に理解し、応募作品の校舎内への掲示、子どもたちや保護者にお便り等で作品の紹介、全校集会での趣旨説明、終業式で学校賞の伝達と子どもへの称賛など、この事業を教育活動にもうま取り入れていただいています。14号に引き続き、今回も実践事例を紹介します。



＜白河一小的賞状＞＜鮫川村の文集＞

【白河第一小学校】

校内で校長賞として「最優秀賞」「優秀賞」を各学年1点ずつ（特別支援学級も含めて14点）選定し、2学期の終業式で表彰しました。学校だよりでも、優秀作品を学年ごとに毎回掲載して保護者にもお知らせしました。

【泉崎第一小学校】

P T A教養委員会で昭和52年から実施してきた親子でつくる文集「かたらい」に、今年度から全校生で取り組んだ17字の作品を掲載しました。（これまでの作文に代えて）

【鮫川小・中学校】

鮫川村青少年健全育成推進協議会では、11/3に村文化祭に配布する「このころのうた」に、これまでの少年主張大会、こども俳句、家族への短い手紙に加えて、17字作品を掲載しました。

社会教育事業アラカルト

家庭教育支援者地区別研修（12/2）

教職員・行政担当者・家庭教育関係者等が参加し、新白信ビルで研修会を行いました。

はじめに、NPO法人明日飛子ども自立の里理事長の清水国明氏が「ナラティブ・アプローチと明日飛子ども自立の里の支援」と題して、ナラティブが必要なわけと具体的な手法について講演しました。次に、白河市IT授業支援員の佐藤裕氏が「インターネット・掲示板・SNSの現状と家庭におけるルールづくり」と題して、ネット依存の対策について講演しました。最後に、桜の聖母短期大学の長谷川美香氏が「家庭教育支援についてみんなで考えよう」と題して、子どもや保護者の自己肯定感を育む方法について演習を取り入れながら講演しました。どの講演も、県南域内の家庭教育の課題に対応し、すぐにでも実践できる内容でとても参考になりました。



研修会のご案内

→「地域と学校の連携・協働の推進」に向けての重要な研修会

今年度から各学校で配置した「地域連携担当教職員」の役割と学校の体制づくりについて、新年度からのしくみづくりの参考にしていただくとともに、校内での共有化を図りスムーズに運用できるよう、学校・地域・行政関係者の皆様の積極的な参加をお願いします。

「地域学校協働活動事業推進フォーラム」

- ◇日時 1月28日（火） 9：50～15：40（受付 9：30～）
- ◇会場 ビッグパレットふくしま
- ◇内容【実践発表】「地域学校協働活動事業の実践について」 10:00~12:00
→モデル8町村の発表（国見町・大玉村・天栄村・西郷村・西会津町・双葉町・楡葉町・川内村）
- 【基調講演】「地域と共にある学校をつくる」
～地域連携担当教職員の使命と、地域と学校の連携・協働の推進～ 13:00~14:00
- 【シンポジウム】「地域と共にある学校をつくる」 14:10~15:30
- ◇申込み 1月16日（木）まで市町村教育委員会 …これ以降は、県南教育事務所へ

